耐震改修助成申請書 記入上の注意点

助成対象確認申請（耐震改修計画作成(設計)・耐震改修工事の契約・実施前に提出）

【耐震改修工事助成対象確認申請書（第1号様式）】 【消費税についての確認書】

第1号様式

耐震改修工事助成対象確認申請書

墨田区長 あて

申請者 住所
ふりがな
氏名
電話番号 ()

年月日

下記の耐震改修工事の助成対象確認を受けたいので、墨田区木造住宅耐震改修促進助成条例施行規則第15条第1項の規定に基づき、関係書類を添えて申請します。

記

1 建築物の所在地 (地名地番) 墨田区 丁目 番地
(住居表示) 墨田区 丁目 番 号

2 建築時期 年 月

3 建築物の階数 規模:地上 階、住戸数: 戸

4 建築物の面積 建築面積: m²、延床面積: m²

5 道路の幅員 m

6 区長が別に定める指定道路 m

7 建物所有者 申請者本人
申請者以外 住所:
ふりがな
氏名:
電話番号 ()

8 耐震診断の結果(工事実施前) 一般診断法・精密診断法
(評点)1階 X: Y:
2階 X: Y:

9 耐震診断助成番号 第 号

10 耐震改修計画の作成及び工事完了確認者(予定)
ふりがな
氏名:

11 建築士資格 1級・2級・木造

12 施工者名(予定)
ふりがな
氏名:

13 高齢者等の居住 65歳以上(才)・身体障害者手帳(第1種)
愛の手帳等(度・級)

14 工事完了予定 年 月

15 耐震改修助成事業のほかに利用する助成事業
住宅改修助成事業(□障害者福祉課・□介護保険課・□高齢者福祉課・□住宅課)

16 代理受領の利用 有・無(代理受領者:)

※ 耐震診断助成制度を利用せずに耐震診断を実施した場合は、省略可

(A4)

申請書類に不備が確認された場合、受付できない場合がありますので、日付は未記入のまま窓口へお持ちください。受付時に記入します。

助成金申請者(工事の契約者)の記名欄です。

添付書類(建物登記簿や家屋課税台帳など)に記載された所有者本人が助成金申請する場合は「申請者本人」を選んでください。

所有者以外が申請する場合は「申請者以外」を選び、所有者の住所・氏名を記入してください。

別途、承諾書や印鑑登録証明書の添付が必要になります。

高齢者等が居住する場合は、一般に比べ助成率が上がります。該当する項目を選び、証明する書類を添付してください。

(例:住民票、運転免許証、健康保険証のコピーなど
工事する住宅に居住していることを証明するもの)

消費税についての確認書

墨田区長 あて

申請者 住所
氏名
電話番号 ()

年月日

下記の補助金交付申請において、消費税込における納税義務者ではない個人であることから、補助金交付に係る消費税について、消費税額を補助金額に含めて申請します。
なお、当該事業に係る消費税の一部又は全てについて、控除を受けること又は受けたこと証明した場合は、速やかに報告し、消費税に係る補助金額を返還します。また、墨田区から消費税に係る報告を求められた場合は、速やかに報告をします。

記

1 事業名
墨田区緊急輸送道路沿道建築物耐震改修助成事業
墨田区分譲マンション・右近隣建築物耐震改修助成事業
墨田区災害時避難所耐震改修助成事業 墨田区不燃住宅耐震改修助成事業

2 助成金の種類 耐震診断・補修設計・耐震改修・耐震調査・補修工・除却(該当に○)

3 建築物の所在地 (地名地番) 墨田区 丁目 番地
(住居表示) 墨田区 丁目 番 号

4 建築物の種類 構造 地上 階/地下 階

申請する助成金の種類を選んでください。

記入には、黒のボールペンを使用してください。
鉛筆や消せるボールペンは不可

訂正する際は該当部分を二重線で消してください。

赤・青枠以外の部分も記入が必要です。
記入もれのないよう、ご注意ください。

着手申出 (耐震改修工事の着手前日までに提出)

耐震改修助成着手申出書

墨田区長 あて

年 月 日

申出者 住 所
ふりがな
氏 名
電話番号 ()

年 月 日付け 第 号 耐震改修助成
対象確認通知のあった耐震改修に着手するので、関係書類を添えて申出ます。

記

1 建築物の所在地 (地名地番) 墨田区 丁目 番地
(住居表示) 墨田区 丁目 番 号

2 工事着手日: 年 月 日

3 工事完了確認者
確認者氏名:
連絡先:住所
電話

4 施工現場責任者
現場責任者:
連絡先:住所
電話

5 区完了確認立会予定者 立会者氏名:
中原則、工事完了確認者の立会となります。

6 工事立会希望時期: 年 月 初期・中期・下旬

(A4)

【耐震改修助成着手申出書】

申請書類に不備が確認された場合、受付できない場合がありますので、日付は未記入のまま窓口へお持ちください。受付時に記入します。

区発送「耐震改修工事等助成対象確認通知書（第4号様式）」の日付・文書番号（通知書右上に記載）を記入してください。

「工事完了確認者」は、計画作成(設計)をした建築士です。

「施工現場責任者」は、施工業者（工務店など）の現場責任者です。

区職員が現地に赴き、耐震改修工事の実施を確認します。筋交いや接合金物など、施工箇所が最終的に隠れてしまう場合には、確認できる段階（工事中）を指定してください。

完了実績報告 (耐震改修工事の完了後に提出)

耐震改修工事助成金交付申請書兼完了実績報告書

墨田区長 あて

年 月

申請者 住 所
ふりがな
氏 名
電話番号 ()

年 月 日付け 第 号 助成対象
確認通知のあった耐震改修工事が完了したので、関係書類を添えて報告するとともに、助成金の交付を申請します。

記

1 評 点 (改修前) 1階 X: Y:
2階 X: Y:
(改修後) 1階 X: Y:
2階 X: Y:

2 工事完了日 年 月 日

3 耐震改修計画の作成及び工事完了確認者 氏名:

4 建築士資格 1級・2級・木造

(A4)

【耐震改修工事助成金交付申請書兼完了実績報告書（第22号様式）】

申請書類に不備が確認された場合、受付できない場合がありますので、日付は未記入のまま窓口へお持ちください。受付時に記入します。

区から届いた「耐震改修助成対象確認通知書（第4号様式）」の日付・文書番号（通知書右上に記載）を記入してください。

着手申出書でも記入した、工事完了確認者（建築士）について記入してください。

その他、申請についてご不明な点は下記担当まで

墨田区 不燃・耐震促進課 不燃化・耐震化担当

(直通) 03 - 5608 - 6269 (内線) 3963